



## 2019年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2019年8月9日

上場会社名 株式会社小田原機器 上場取引所 東  
 コード番号 7314 URL http://www.odawarakiki.com  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 丸山 明義  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長 (氏名) 平野 光利 TEL 0465-23-0121  
 四半期報告書提出予定日 2019年8月9日 配当支払開始予定日 ー  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2019年12月期第2四半期の連結業績 (2019年1月1日～2019年6月30日)

#### (1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年12月期第2四半期	3,100	201.8	137	—	150	—	127	—
2018年12月期第2四半期	1,027	△49.4	△758	—	△742	—	△871	—

(注) 包括利益 2019年12月期第2四半期 145百万円 (—%) 2018年12月期第2四半期 △885百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年12月期第2四半期	41.23	—
2018年12月期第2四半期	△282.92	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2019年12月期第2四半期	6,876	3,708	53.9	1,199.13
2018年12月期	7,213	3,606	50.0	1,168.07

(参考) 自己資本 2019年12月期第2四半期 3,708百万円 2018年12月期 3,606百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年12月期	—	0.00	—	15.00	15.00
2019年12月期	—	0.00	—	—	—
2019年12月期 (予想)	—	—	—	15.00	15.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2019年12月期の連結業績予想 (2019年1月1日～2019年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,293	88.4	199	—	201	—	149	—	48.43

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2019年12月期 2 Q	3,094,000株	2018年12月期	3,088,200株
② 期末自己株式数	2019年12月期 2 Q	945株	2018年12月期	945株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2019年12月期 2 Q	3,089,369株	2018年12月期 2 Q	3,081,553株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであります。実際の業績は、今後、様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府や日銀による施策を背景に企業収益や雇用環境の改善など緩やかな景気回復の兆しはあるものの、米中を中心とした通商問題の動向など海外経済に不確実性が高まっており、依然として先行きが不透明な状況であります。

当社グループ製品の主要市場である路線バス業界においては、東京オリンピック・パラリンピックに向けた設備更新需要を背景に、主に首都圏のバス事業者の機器更新需要が本格化しております。

このような状況のもとで当社グループは、「次世代型ICカード機器」及び「首都圏向け運賃箱」の研究開発を前期に完了したことから、これらの新製品を市場に投入し、拡販を進めました。また、首都圏を中心とした運賃収受システムの更新案件を取り込み、順次納入を進めております。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は3,100,881千円（前年同四半期比201.8%増）、営業利益は137,853千円（前年同四半期は758,214千円の営業損失）、経常利益は150,672千円（前年同四半期は742,882千円の経常損失）、親会社株主に帰属する四半期純利益は127,376千円（前年同四半期は871,824千円の親会社株主に帰属する四半期純損失）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## ①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の流動資産は、前連結会計年度末に比べて235,657千円増加し、5,656,754千円となりました。これは主に、たな卸資産が452,425千円、未収消費税等が147,739千円減少したものの、現金及び預金が444,054千円、売上債権が334,618千円増加したことによるものであります。

当第2四半期連結会計期間末の固定資産は、前連結会計年度末に比べて571,993千円減少し、1,220,049千円となりました。これは主に、投資有価証券が576,519千円減少したことによるものであります。

当第2四半期連結会計期間末の流動負債は、前連結会計年度末に比べて425,114千円減少し、1,232,284千円となりました。これは主に、仕入債務が477,318千円、受注損失引当金が191,992千円減少したことによるものであります。

当第2四半期連結会計期間末の固定負債は、前連結会計年度末に比べて14,081千円減少し、1,935,535千円となりました。

当第2四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べて102,859千円増加し、3,708,984千円となりました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益127,376千円を計上したことによるものであります。

## ②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、前年同四半期末と比べ314,576千円増加し、1,743,061千円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は以下のとおりであります。

## （営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動に使用した資金は28,509千円（前年同四半期は1,046,319千円の支出）となりました。これは主に、たな卸資産の減少452,425千円により資金が増加いたしました。仕入債務の減少477,318千円及び売上債権の増加334,618千円により資金が減少したものであります。

## （投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果得られた資金は529,547千円（前年同四半期は703,768千円の収入）となりました。これは主に、有価証券及び投資有価証券の売却及び償還による収入532,109千円により資金が増加したものであります。

## （財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動に使用した資金は56,983千円（前年同四半期は56,888千円の支出）となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点での2019年12月期の業績見通しにつきましては、2019年2月13日に決算短信で公表した内容から変更ありません。なお、業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後、様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,299,006	1,743,061
受取手形及び売掛金	1,519,894	1,866,125
電子記録債権	49,401	37,789
有価証券	—	70,073
商品及び製品	31,902	16,857
仕掛品	1,550,184	1,283,041
原材料	758,791	588,554
その他	224,831	66,825
貸倒引当金	△12,916	△15,574
流動資産合計	5,421,097	5,656,754
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	201,283	193,086
機械装置及び運搬具（純額）	21,779	18,660
土地	218,236	218,236
その他（純額）	70,234	69,549
有形固定資産合計	511,535	499,533
無形固定資産		
のれん	110,460	96,414
その他	42,096	48,885
無形固定資産合計	152,557	145,299
投資その他の資産		
投資有価証券	951,568	375,048
繰延税金資産	112,977	147,160
その他	87,589	77,193
貸倒引当金	△24,186	△24,186
投資その他の資産合計	1,127,949	575,216
固定資産合計	1,792,042	1,220,049
資産合計	7,213,139	6,876,803

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2018年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,005,149	319,082
電子記録債務	—	208,748
短期借入金	120,000	120,000
1年内返済予定の長期借入金	21,480	21,480
未払法人税等	5,620	43,535
賞与引当金	38,389	43,433
製品保証引当金	95,492	141,967
受注損失引当金	194,029	2,037
その他	177,236	331,999
流動負債合計	1,657,398	1,232,284
固定負債		
長期借入金	1,605,250	1,594,510
役員退職慰労引当金	10,093	2,231
退職給付に係る負債	271,995	281,067
資産除去債務	13,058	13,095
その他	49,218	44,630
固定負債合計	1,949,616	1,935,535
負債合計	3,607,015	3,167,819
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	322,422	324,423
資本剰余金	302,422	304,423
利益剰余金	2,936,755	3,017,823
自己株式	△479	△479
株主資本合計	3,561,121	3,646,191
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	45,003	62,792
その他の包括利益累計額合計	45,003	62,792
純資産合計	3,606,124	3,708,984
負債純資産合計	7,213,139	6,876,803

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年1月1日 至 2018年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年6月30日)
売上高	1,027,501	3,100,881
売上原価	994,836	2,282,905
売上総利益	32,664	817,976
販売費及び一般管理費	790,879	680,123
営業利益又は営業損失(△)	△758,214	137,853
営業外収益		
受取利息	1,700	391
受取配当金	2,621	4,949
受取保険料	7,063	13,031
貸倒引当金戻入額	2,930	—
その他	1,852	2,425
営業外収益合計	16,167	20,799
営業外費用		
支払利息	834	7,479
その他	—	499
営業外費用合計	834	7,979
経常利益又は経常損失(△)	△742,882	150,672
特別利益		
投資有価証券売却益	2,569	—
特別利益合計	2,569	—
特別損失		
固定資産除却損	0	17
投資有価証券売却損	2,089	592
特別損失合計	2,089	610
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△742,401	150,062
法人税、住民税及び事業税	1,060	64,605
法人税等調整額	128,362	△41,920
法人税等合計	129,423	22,685
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△871,824	127,376
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△871,824	127,376

（四半期連結包括利益計算書）  
（第2四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第2四半期連結累計期間 （自 2018年1月1日 至 2018年6月30日）	当第2四半期連結累計期間 （自 2019年1月1日 至 2019年6月30日）
四半期純利益又は四半期純損失（△）	△871,824	127,376
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△13,904	17,789
その他の包括利益合計	△13,904	17,789
四半期包括利益	△885,728	145,166
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	△885,728	145,166
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年1月1日 至 2018年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年6月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△742,401	150,062
減価償却費	41,793	33,069
のれん償却額	14,046	14,046
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△2,930	2,658
賞与引当金の増減額(△は減少)	1,125	5,044
製品保証引当金の増減額(△は減少)	△16,003	46,474
受注損失引当金の増減額(△は減少)	126,638	△191,992
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	9,582	9,072
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△97,370	△11,942
受取利息及び受取配当金	△4,322	△5,341
支払利息	834	7,479
投資有価証券売却損益(△は益)	△480	592
その他	△7,063	△13,013
売上債権の増減額(△は増加)	399,206	△334,618
たな卸資産の増減額(△は増加)	△1,189,028	452,425
その他の資産の増減額(△は増加)	△114,739	158,238
仕入債務の増減額(△は減少)	464,204	△477,318
その他の負債の増減額(△は減少)	17,614	166,281
小計	△1,099,293	11,216
利息及び配当金の受取額	5,097	5,343
利息の支払額	△827	△7,509
法人税等の支払額	△1,826	△38,570
法人税等の還付額	50,530	1,010
営業活動によるキャッシュ・フロー	△1,046,319	△28,509
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△40,000	—
定期預金の払戻による収入	148,000	—
有形固定資産の取得による支出	△62,687	△17,718
無形固定資産の取得による支出	△6,565	△11,308
有価証券及び投資有価証券の取得による支出	△717	△729
有価証券及び投資有価証券の売却及び償還による収入	624,268	532,109
その他の支出	△6,457	△673
その他の収入	47,928	27,867
投資活動によるキャッシュ・フロー	703,768	529,547
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期借入れによる収入	—	500,000
長期借入金の返済による支出	△10,740	△510,740
配当金の支払額	△46,148	△46,243
財務活動によるキャッシュ・フロー	△56,888	△56,983
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△399,439	444,054
現金及び現金同等物の期首残高	1,827,924	1,299,006
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,428,484	1,743,061

## (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」（企業会計基準第28号 2018年2月16日）等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(セグメント情報)

## 【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間（自 2018年1月1日 至 2018年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 1
	運賃收受機器 事業	システム開発 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	946,773	80,727	1,027,501	—	1,027,501
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	67,808	67,808	△67,808	—
計	946,773	148,535	1,095,309	△67,808	1,027,501
セグメント利益又は 損失(△)	△799,151	3,458	△795,692	37,477	△758,214

(注) 1. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. セグメント利益又は損失の調整額37,477千円は、主にセグメント間取引消去であります。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## II 当第2四半期連結累計期間(自2019年1月1日至2019年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 2	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 1
	運賃收受機器 事業	システム開発 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	2,975,967	124,914	3,100,881	—	3,100,881
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	52,352	52,352	△52,352	—
計	2,975,967	177,267	3,153,234	△52,352	3,100,881
セグメント利益	123,138	14,447	137,586	266	137,853

(注) 1. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. セグメント利益の調整額266千円は、主にセグメント間取引消去であります。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。